

## 緊急発表

### GeneBio 社が Phenyx プラットフォームをアップデートし、 機能性を改善するとともに mzData スタンドをサポート

スイス、ジュネーブ -2005 年 2 月 24 日- ジュネーブバイオインフォマティクス (GeneBio) 株式会社は、本日、最新鋭タンパク質同定プラットフォーム、すなわち Phenyx の最新リリースを公表しました。今回のリリースでは mzData スタンドを搭載し、また Phenyx の全バージョンについて結果比較機能を改良しています。また、スタンドアロンプラットフォーム用インストーラの機能性向上などの、Phenyx の公開およびスタンドアロンバージョンのいずれのユーザーにも、より豊富で適切な体験を提供するために、他の機能のホストを追加、あるいは機能のアップグレードを行っています。

GeneBio社およびスイス生物情報学研究所 (SIB) は、HUPO PSIプログラムについて、そのプログラム開始以降、継続した協力関係にあります。このPhenyx最新リリースにmzData (<http://psidev.sourceforge.net/ms/>)スタンドを追加することにより、GeneBio社は、主要な機器およびソフトウェアベンダーの一角を占めるに至りました。これらの業者においては、異なる質量分析器を用いる研究者が、MSデータの共有を円滑に行うことを可能にするデータスタンドをすでに確立しているか、もしくは確立の途上にあります。

Phenyx は、最近、結果比較機能を強化し、研究者は結果を並べて記載した表を生成し、類似のジョブの結果をシームレスに比較検証できるようになりました (たとえば複製試験、あるいは同じデータに設定するパラメータを変える場合)。さらに、研究者は Mascot や SEQUEST といった他の主要ソフトウェアパッケージを用いて結果をインポートし、数種類のソフトウェアパッケージを相補的に使用することによって、その同定結果を相互に検証あるいは統合することができます。

mzData standard の追加および結果比較機能の強化は、Phenyx の公開バージョンとスタンドアロンバージョンをカバーしていますが、スタンドアロンバージョンのみに対しては、ユーザーの実行体験の強化を目的としたアップグレードも行っています。GeneBio 社はインストール操作を分かりやすくし、3 つの Phenyx コンポーネント—Phenyx Calculation Engine, Phenyx Perl Module および Phenyx Virtual Desktop それぞれに独立型インストーラを搭載し、迅速で簡便なプロセスでユーザーをガイドします。さらに、Database Manager の改良により、パーソナル・データベースおよび公開データベースのいずれもインストールおよび設定可能とし、検索結果を向上させます。

「我々は、Phenyx の機能向上により、研究者が求めていた選択肢の一部を提供できると信じています。」と GeneBio 社の Phenyx 製造責任者 Pierre-Alain Binz は述べています。「研究者である私自身、複製物の再現性を測定するとき、実験操作を最適化するとき、あるいは

はより複雑なワークフローにおいて 2 つ以上の同定ソフトウェアを用いて一致する可能性のあるペプチドおよびタンパク質群を確認あるいは報告しなければならない場合に、同定結果の比較の問題にしばしば直面していました。Phenyx の結果比較機能は、この問題に対処し、使いやすく、またアウトプット間の差を速やかに検索する方法を提供します。Phenyx や他のソフトウェアより生成した同定結果は、様々な詳細事項レベルで並べて表示することも、さらには Excel に直接エクスポートすることもできます。HUPO Proteome Standards Initiative の開発への弊社への関与については、機器およびソフトウェアの販売会社間で「閲覧」する自由を高める取り組みの第一段階として、mzData MS データファイルをアップロードする可能性が開けることを喜ばしく思います。この Phenyx プラットフォームの強化は、弊社の顧客がタンパクの同定に取り組むに当たって、結果の妥当性および有効性評価の向上を目指す、現在進行中のアップデートプロセスの一環です。

Phenyx は GeneBio 社が SIB と共同で開発したもので、GeneProt 社で開発された純確率的フレキシブルスコアリングシステム OLAV が組み込まれています。Phenyx は、ハイスループット質量分析データの分析と、測定結果に対する高品質な動的評価という要求を同時に満足すべく、特別な設計がなされています。詳細のお問い合わせ、機能についての技術文書、および Phenyx をダウンロードして使用を開始される場合は、[www.phenyx-ms.com](http://www.phenyx-ms.com) にアクセスしてください。

### **GeneBio 社について**

1997 年に設立された GeneBio 社は、レマン湖地方の中心に位置する多面的な生物情報学企業であり、世界的に重要な優れたプロテオミクスセンターの 1 つです。GeneBio 社は、プロテオミクスと生物情報学分野でのノウハウに基づき、顧客が多様な情報から重要な生物学的知識の創出に役立つ、独創的な教育ソリューションおよび知識発見ソリューションを提供しています。GeneBio についての詳しい情報は、[www.genebio.com](http://www.genebio.com) でご覧になれます。

### **GeneBio社連絡先：**

Mr. Andrew Smith

[andrew.smith@genebio.com](mailto:andrew.smith@genebio.com)

マーケティング部長

GeneBio 株式会社

Tel. +41.22.702.99.00

###